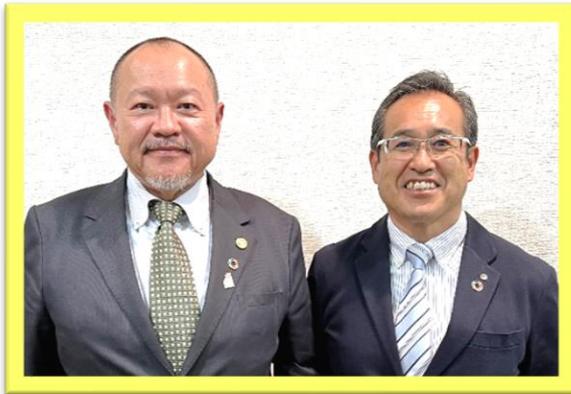




# 草加松原ロータリークラブ

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ ロータリーのマジック



## 12月3日の例会記録

### ◆ お客様

2770 地区ガバナー

副幹事

第9グループガバナー補佐

岡村睦美様

佐藤 進様

飯山英彦様

### ◆ 会長あいさつ

富永 悟会長

皆さんこんばんは、本日は我々は待ちに待ったガバナーの公式訪問と言う事で、第9グループでは一番最後になっていると思われま。草加松原 RC では近年は早い時期に行われることが多かったので、私もまだかまだかと緊張した面持ちで今年度は進めて参りました。本日は皆さんよろしくお願ひ致します。

先週の土曜日に獨協のローターアクトクラブの公式訪問と言うか、地区の担当委員長さんの訪問例会がありまして、ローターアクトの方々に私と圻田青少年奉仕委員長、二階堂幹事とお邪魔をさせていただきました。米山奨学生の謝君は、昨年度の会長でありまして、謝君を通してローターアクトクラブの存在はご存じかと思いますが、ローターアクト全員の交流をした経験はないと思ひます。私と二階堂幹事、圻田青少年奉仕委員長の方で色々親睦を深めながら合同できるプロジェクトを企画しておりますので、今後共に交流を含めた奉仕活動をしていきたいと思ひます。本日は岡村ガバナーの卓話がございます。よろしくお願ひ致します。

## 第603回 例会12月17日 中央公民館

### ＊＊本日のプログラム＊＊

開会点鐘	会長挨拶
君が代斉唱	幹事報告
ロータリーソング	委員会報告
ロータリーの目的	SAA報告
四つのテスト	出席報告
お客様紹介	閉会点鐘
クラブ総会	誕生祝

### 幹事報告

### 二階堂祐司幹事

皆さんこんばんは、岡村睦美ガバナー本日はようこお越し下さいました。地区副幹事の佐藤進様、本日はありがとうございます。

幹事報告をさせていただきます。12月10日のクリスマス例会ですが、草加駅に集合して皆さんといきたいと思ひます。5時10分に草加駅に集合してください。5時18分の電車には乗りたいと思ひます。皆様よろしくお願ひします。

### 今後のプログラム

12/24 「ラーニングセンターについて Vol.3」

講師 安田洋介IT委員長 レセプション

12/31 休会

1/7 新年例会

中央公民館

### 12月3日 ニコニコBOX

金額	18,000円	累計	327,000円
12月3日 出席報告			
会員総数	36	出席	19
出席免除	4	MU	3
出席適用	32	出席率	68.75
ZOOM参加	来栖勝幸会員		
米山奨学生	謝 嘉杰くん		

## 国際ロータリー第2770地区第9グループ

# 草加松原ロータリークラブ

会長：富永 悟  
幹事：二階堂祐司

例会日：毎週火曜日 19:00~20:00

例会場：草加市文化会館

事務局：草加市青柳 8-56-21

TEL/FAX 048-967-5315

PC : sokamatsubara@abelia.ocn.ne.jp





## 卓 話

### 国際ロータリー第2770地区 ガバナー 岡村睦美様

皆様改めましてこんばんは、私が今年度、国際ロータリー2770 地区のガバナーを拝命しております川口ロータリークラブから出向しております岡村睦美と申します。1年間どうぞ皆様よろしく申し上げます。

さて、このガバナーになりましたら様々な使命があるのですが、ガバナー最大の使命は、今日皆様のクラブにお邪魔している、いわゆる公式訪問と言われております。この公式訪問をクラブに参りまして今年度の国際ロータリーの方針を各会員の皆様にお伝えすること、そしてできるだけクラブ協議会に参加して、各クラブの奉仕事業にその国際ロータリーの方針を生かした実りある奉仕事業をしていただくこと、それを「公式訪問」を通じて会員の皆様にお伝えすること、これがガバナーの最大の使命と言われております。

そしてもう一つは先月、11月16日、17日の2日間にわたりまして地区大会を催しました。多くの皆様にご参加いただいて、心からお礼申し上げます。この「地区大会」を2日以上にわたって行うこと！そしてこの地区大会にできれば全会員に集まっていたら、そして全会員の気持ちをひとつにし、改めて皆で奉仕事業に向かっていくこと！これを行うことがガバナーに課せられた最大の使命ということです。ですから、この「公式訪問」と「地区大会」、これは「ロータリー章典」と言われる、ロータリーの憲法と言われるところにはっきりと明記されている ガバナーがしなくてはいけない最大の使命ということです。

さて、この映像に出ていますステファニー・アーチックさん、この方が今年のRI会長、国際ロータリー、約120年以上の歴史がありますが、一昨年、細淵ガバナー年度ジェニファー・ジョーンズさんという方が国際ロータリー、RI会長の初めての女性会長を誕生させました。ですから、このステファニー、アーチックさんは2人目の女性会長ということです。

ガバナーになるためには、ガバナーのなるための研修を受けなくてはなりません。約1週間、アメリカのオーランドに行きまして、世界は520地区ありますので、520人のガバナーが一堂に集められまして、そこでガバナーになる研修を受けるということです。今年の1月6日から約1週間 中5日間、朝昼晩の缶詰状態で、1歩も外に出ることなくガバナーになるための研修を受ける。ですから、他国のガバナー予定者とも一緒に、皆さん今丸く囲まれておりますが、このような感じで朝昼晩研修を受ける。この研修を受けなければガバナーになれないということです。1月6日からアメリカのオーランドに行きました。その最後の夜に全ての520人のガバナーと国際ロータリーの会長は記念写真を撮って握手をして、そしてそれぞれの地区にガバナーを送り出して行く、その時の写真です。



今、世界520地区のうち150人が女性ガバナーでした。私も女性はいないのかな？と心細い気持ちでしたが、150人が女性ガバナー、約3割が女性ガバナーです。

日本は34地区に分かれています。47都道府県ですが、例えば四国は4県で1人のガバナー、それから東北も2県で1人のガバナーなど、人数によって地区が分かれていますので、34地区に分かれています。今年は34地区のうち4人の女性ガバナーが出ています。私を含めて、北海道、埼玉、東京、神奈川から出ていて、埼玉、東京、神奈川はそれぞれ首都圏で2地区に分かれて 2人のガバナーを輩出しておりますので、埼玉、東京、神奈川の関東は1人ずつの女性ガバナーを輩出していると！北海道は2地区に分かれておりますが、その1地区から女性ガバナー、51歳という最年少の若い女性ガバナーが出ております。4人の女性のガバナーが出るということは始めて以来ということで、昨年は0でした。一昨年から2人、今まで出ても1人ないし2人ということだったので、今年は4人の女性ガバナーを輩出したと言う事です。世界は今23%の女性会員がおります。国際ロータリーは、2030年までに何とか3割の女性会員にしたいと、そのように呼びかけております。私達の地区は約7~9%の間を毎年行ったり来たりして

おりますが、10%に満たない！日本全体が8%くらいの女性会員率です。一番高いところが東京で11%と言う事です。アジアでは最低の女性会員率です。お隣の韓国はすでに25%の女性会員を有している。経済界でも女性の役員とか企業家数は少ないですから、日本の社会においては、ロータリーの方でも女性会員数は非常に少ないというのが現状です。

このステファニー・アーチックさんですが、国際ロータリーの中で皆さんもよくお聞きになる「戦略計画」というものを打ち立てた方です。「戦略計画」それにアーチックさんの専門が、「リーダーシップ論」、あるいは「プログラム論」の「マーケット論」など、そういった意味で非常にマーケティングにたけている方として有名でした。彼女はロータリーという国際的な組織をより発展させるために、活性化させるためにはやはり戦略計画が必要であり、そのための行動計画を各地区、各クラブが作っていくことの必要性を訴えまして、世界中のロータリーにこの戦略計画の必要性を持ち込んだということで有名な方です。私は、ここに簡単な略歴が書いてありますが、今から22年前に川口RCに初めての女性会員として入会させていただきました。当時、70人ぐらいの男性会員がいるところに初めて女性会員として入会しましたが、当時、川口RCは女性を入れないという理事会決定をしていましたので、反対の理事が風邪で休んだ時に岡村さんの入会届を出したので、入ってもできるだけ後ろの方で小さく目立たないように

しといてねと言われました。そんなこともありまして、すぐ入会式をしてもらえなかったと言う記憶があります。なんでかな～と思っていたのですが、そういう理由だったのだろうと、そして、やはりガバナーの公式訪問の時に今日のように入会式をしてもらいました。バッジをつけてもらったと！ガバナーにバッジつけられたら反対できないよね！みたいなそんなような思惑があったという風に聞きましたが、今では川口RCは約20人、今は100人近い会員ですから2割が女性会員です。そして理事会の4割が女性です。ということで、私たちの地区でも非常に女性会員数が多い！2割というのは、全国的に見ても特別なクラブを除いては非常に多い女性会員の数ということになっております。昨年は会長も幹事の女性、今年も女性会長と言う事になっております。

さて国際ロータリー今年度の会長テーマがあります。このRI会長テーマ、これはもちろんRI会長が作ります。考えるってということで、先ほど言いました国際協議会、1月6日から行われる国際協議会の席で発表されるというのが習わしです。今年の国際ロータリー会長テーマ「ザ・マジック・オブ・ロータリー」が会長テーマとなっております。日本語にできるだけ訳さないようにという、各国の言葉に訳さないで「ザ・マジック・オブ・ロータリー」という風に使ってくださいと言われております。あえて訳せば、「ロータリーの奇跡とかたの魔法とか」そういうようなことに訳されますが、皆様方の年度計画書にも、RI会長の話の中に出てきておりますが、この「ザ・マジック・オブ・ロータリー」このステファニー・アーチックさんという方が国際奉仕で、ドミニカ共和国というところで浄水器を取り付ける国際奉仕をした。その時に綺麗な水道水が出るところに子供たちが集まってきて、魔法だ・魔法だ、こんな綺麗な水が出るんだったらもっと見せてよ、もっと魔法を見せてよと言って、自分にまつわりついて離れなかった。そして、その時の子どもたちの目の輝きと嬉しそうなお表情を見た時に、自分は生涯ロータリーの奉仕事業に携わっていくのだと決心したその瞬間、そのことを思い出して、自分のRI会長テーマは「ザ・マジック・オブ・ロータリー」という風に決めたと話しております。この「マジック・オブ・ロータリー」ですが、例えば、ロータリーのマジックを信じよう！とか、ロータリーのマジックを広めよう！またはロータリーのマジックを土台に発展しよう！そのように動詞ではないので、この「ロータリーのマジック」という言葉を使った動詞の部分は、各クラブはどうぞ考えてやってくださいね！ですからこちらのクラブのロータリーマジックを考えてください。それぞれのクラブで素晴らしい、ロータリーのマジックを広めてください。ですから、創加松原ロータリークラブのマジックを素晴らしい、他のクラブではできないマジックのような奉仕事業を皆さんやって下さいね！そういったことがRI会長の願いであり、そして皆さんにお伝えしているということです。そして、このRI会長テーマ、皆さん、ご自身が会長になれる時は多分こんなテーマだったなという風に覚えてらっしゃるかと思いますが、このRI会長テーマは、今年で最後になりました。毎年変わるので紛らわしいと、そういった批判もありまして、RIの方針は皆様にお伝えするけれどもRI会長テーマは今年で最後ということになりました。

そして今年度の地区の運営方針、これに関しましてはガバナーが決めていいと言う事になっております。各地区のガバナーが地区運営方針というのを決めていいと、そういうことです。私は色々考えましたが、今年度の地区の運営方針は「未来を見据えて変化して多様性を力に」という副題をつけた運営方針にしました。これは2年前、私が「ガバナーノミニージェグネート」ガバナーですが、エレクトに戸田RC熊木雄太郎さんという方が決まっております。そして、ガバナーノミニージェグネート、次のガバナーは、大宮東RCの三枝和夫さんに決まっております。その次のガバナーの事をガバナーノミニージェグネートと言いますが、そのガバナーノミニージェグネートに決まった時、私も初めて、自分が2024-25年度のガバナーを1年間やるのだと、その時初めて現実のものとしてガバナーの使命ってなんだろう！ガバナーがやらなくてはいけないことは何か！ガバナーにとって1番大切なことはなんなのか！うちの地区は一体どんな地区なのか！そして、うちの地区に足りないところは何なんだろう！そういったことを考え始めたところです。パストガバナーも30人近くいますので、ガバナーになったら1番大切なことはなんですか！とか色々お聞きする機会もありましたし、同期のガバナーと研修を受けていますし、日本に帰っても研修を受ける機会がたくさんあって、同期のガバナーには何が大切なんだろう！それぞれの地区で一体何をするのが1番重要なんだろうというような話し合いもしました。先ほど会長・幹事・エレクトと面談した時にもちょっとお話ししましたが、まず私が驚いたことは、こちらのグループに所属している八潮RCに所属されている田中作次さんという元RI会長がご存命でいらっやいます。30年に1度しかRI会長は日本から出せないと言われております。その3人目のRI会長はご存命でいるところです。日本で唯一のRI会長経験者、RI会長を出している地区ということで2770地区を知らない人は誰もいないということにまず私は驚きました。その田中作次さんと元RI理事、RI理事も世界で16人しかおりません。3年任期で16人しかおりません。また、そのRI理事、北清治さんを輩出しています。ご存命です。お2人の功績が非常に強いです。また、財団の寄付額も、お2人がいらした時は日本一、世界一なのです！そういった時期もありました。そして増強も世界一という時もありました。そういった輝かしい実績のある地区であるってということで、知らない人がいない、それは大変だなと、非常に私も重責なガバナーだ！他地区と違う事も考えていかなければいけないのではないかと考えていました。しかし、私たち地区の弱点というのがあります。それは一時期4000人近い会員を有していました。その4000人近い会員は今、今年の7月スタートは2200を切り2197人。ここ12年以上、田中作次さんという方を輩出して、12年間ずっと会員数を減らし続けていると言う事です。会員数の減少に歯止めをかけることができない！これを何とかしなくてはならない！ガバナーになって一番しなくてはならない、重要なことだと思いつながら国際協議会というガバナーになる研修に行きました。

RI会長は、全世界中のガバナー520人に向かって、RI会長の最優先事項として3つのお話をされています。・第1とにかく世界で会員数を減らしているのだからロータリーという組織を発展させるため、ロータリーがせっかく行っているいろんな奉仕事業をさらに発展させるためには、止めないためには、会員を増やすことは最重要事項ですという風に各ガバナーに話されて、各地区100人増強して下さい。そして各地区4つ新しいクラブを作ってくださいと、それを強く訴えていました。私は重く受け止めたのですが、かなり暗い気持ち！ここ12年間減らし続け、増やしてもせいぜい30人ぐらいしか地区全体で増やしてないと、なかなか難しい。100人と言うのはちょっと非現実的な数字だなと思って暗い気持ちで帰ってきましたが、田中作次さんに何て言われたと聞かれたので100人増強と言われましたと話しました。田中さんは100人と言うのは各クラブかかと言われたので各地区100人で

すと言うと地区100人ね！岡村さん簡単だよ！自分は、ガバナーの時に世界一増強した。そして自分が1番クラブをたくさん作った。そして財団の寄付が世界一になったと！私はそれを聞いてだからRI会長になれたのですね！と言いましたら、そうじゃないと、目標は高い方がいいから各地区200人増強だと言われたと言いなさいと！そうしたら、部門委員長は一生懸命知恵絞って、各クラブの会長も一生懸命知恵絞ってできるからという風におっしゃっていました。実際頑張ってる下さっているのは各クラブの会長や、そして部門委員長ですが、こちらのクラブも4人も増強していただき、今日入会式をやりましたが、それぞれのクラブの会長はかなり真剣に増強したい、増強したい、会員を増やしたい、そのように必死に思っているということを50以上のクラブを訪問して非常に感じています。ですから、地区大会の前までに、今はローターアクトも含めて100人の増強をうちの地区はしています。ただ残り半年が重要で、6月が来て、年度代わりにとっと辞めるので、非常に緊張感を持って、ひたすら増え続けていかないといけない、なぜかという、私たちの地区は12年間、毎年毎年200人前後は必ず辞めているのです。中身を見ると、クラブがつまらないとかではなくて、高齢であるとか、お亡くなりになる、病気になる、引っ越しをする、仕事を辞める、ある意味避けられない事情でやめていると言う事です。ロータリーは卒業がない、年齢とともに辞める方がいるのだから、この200人以上の会員を増やさないと自然に減少してしまうんだ！と言う事はクラブの役割の重要な要素に会員を増やしていくって言うのは毎年やらなくてはいけないこと、そんなふうに改めて思い知らされたと言うのが私の思いです。

そして2番目にRI会長が言ったのは、積極的世界平和の実現、平和構築の推進！ちょっと難しいように言っていますが、ロータリーの最終目標、山の頂は世界平和ですから、その世界平和、今世界中でいろんな戦争が起きていの中に、ロータリアンとして守ってほしいことは、「四つのテスト」と「中核的価値観」そして「DEI+B」の再確認をぜひ会員1人1人がしてください！というふうに話されています。四つのテストは先程皆さんで唱和されて、どこのロータリークラブでもやっております。ただ「中核的価値観」、コアバリューと言われるものですが、この中核的価値観、5つの奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ、これがロータリアンとして必ず行わなくてはならない。そして、ロータリアンが持つ重要な理念、使命、そしてこれをきちんと守って行動している人が、ロータリーバッジをつけている人と民間の人もそうじゃない人との違いである。そういうことをもう一度各ロータリアンは自覚して、これを守っていることを誇りに思ってください。そのようにRI会長は各世界中のロータリアンに訴えています。奉仕、親睦はこのクラブもやっています。奉仕、親睦に関してロータリアンが知らない人はいないという風に考えています。

この多様性、ダイバーシティと言われるものです。今は多様性の時代と言われていています。民間でも多様性と叫ばれています。女性も入れましょう。年齢に限らず若い人も取り込みましょう。そういった時代がこの多様性、そして職業奉仕の理念でもある。高潔性、高潔性はインクルーシブですが、職業奉仕と言うのはロータリーにしかない職業理念です。ある意味内向きの理念ですが、この高潔性、そしてリーダーシップ、ロータリーは皆さん社会に出るとリーダーです。そして、いろんな団体のリーダーです。そういった意味でこのリーダーが集まった人を束ねるリーダーシップ、特殊なリーダーシップがロータリアンには備わってはいけません！会長になる人はこのリーダーを束ねて一つの方向に向けていく。そういうリーダーシップが必要！と言っています。

皆さんにここでちょっとお聞きしたいのですが、この多様性と高潔性、リーダーシップ、全て大切なロータリアンが持つべき価値観ですが、普段この3つだったら自分はこれを重視して行動しているのだと思われるところに手をアップしていただければと思います。

- ・自分は多様性を重視しているという方は挙手をお願いします！
- ・ロータリアンは高潔性だ。高潔性がない人はロータリアンではない！
- ・やはりリーダーシップだ！ロータリアンは素晴らしいリーダーシップの集まりだと思う！

非常にバランスの取れたクラブ、ちょうど同じぐらいの人数で手を挙げていらした、このクラブは非常にそういうバランスの取れたクラブだと思いますが、この奉仕・親睦は、実はこの世界中どこのロータリアンも奉仕、親睦という順番は変わりません。不動の順番で重要だという風にアンケートを取ると書いています。多様性と高潔性とリーダーシップに関しては、国によって、地域によってさまざまな順番になっています。この中核的価値観をロータリアンもう一回大切にしてくださいとRI会長は言われていました。そして、DEI+B、DEIと言うのはジェニファー・ジョーンズさんと言う2年前のRI会長が言い出しました。地区にもDEIの地区委員長を決めなさい、各クラブにも決めなさいという風にRIは通達していますが、決して難しいことではなく、先ほどの四つのテストや中核的価値観を実践するために、このDEIと言う理念もちょっと足していただければ 非常に行動しやすいという風なことでDEIを言っています。多様性は先ほど言ったダイバーシティで、公平性は四つのテストにある「みんなに公平化」という理念です。ロータリーに昔からある理念です。

インクルーシブは日本語に訳さないでと言われているのでこのまま出していますが、インクルーシブと言うのはみんなを受け入れる環境、いつ誰が草加松原RCに来て、みんなをいつも暖かく迎える環境の事をインクルーシブ、ロータリーと言う名のつく奉仕事業、クラブでは是非みんなを仲間として受け入れて下さい。それ帰属意識になるということです。この草加松原RCに来れば、友達がいる仲間がいる。迎えてくれる。よく来たねって言うってくれる、そして自分は草加松原RCの会員であると言う事が誇りに思える。そういった事が帰属意識です。帰属意識が持てる様なクラブにして下さい。そのように伝えていきます。そして、今、国際ロータリーにおいても地区においても様々な危機管理に関する訴えが多いです。第1、ハラスメント・第2、クラブ内のけんか・第3、会計に関わる色々な議論、そういったことで、危機管理の最大というところが3つですが、ロータリアンは高い高潔性の持ち主ということですので、ぜひパラキメントは民間人よりも厳しい視点で行わないでくださいねということも国際ロータリーは訴えております。そして、今年からもう1つ重要に変わった要素があります。ロータリーは120年の歴史で、ワンイヤールーズ1年ルールでやってきました。これがロータリーを発展させてきたと言われていています。会長も1年、幹事の1年、委員長も1年、ガバナーも1年、全ての役職は1年です。例外を除いて！どうも1年ではできないのではないかと！増強や色々な事業もできないのではないかと！私達の地区は3年後このような地区にしようと思って3人の

ガバナーが協力してやっていかないとできないのではないかと！ワンイヤーの弊害もあるのではないかと！言う事で今年から、各クラブの会長も、会長、エレクト、ノミニーが決まったら3人で草加松原RCはこうありたいね！こうしようね！というようなことをぜひ話し合って、それを目標にしてくださいという風になって変わりました。ですから、私たちガバナーも3人で3年後の地区はどうでしょうか！と言う事です。私自身も、地区の運営方針で未来を見据えて変化しようという風に考えた時は3年後5年後経って振り返った時に、この1年があったから今の3年後があるんだというような、やはり未来思考を見た地区運営をやっていかないと、私たちはこの組織はダメになってしまうんじゃないか、そういった危機感からそういった運営方針を決めたということです。

さて、色々お話ししましたが、ちょうど時間が来ています。様々な細かいこともたくさんありますが、私たちの地区は残念ながら去年はガバナーがそして一昨年は会長がハラスメントで辞めたりという、様々な危機管理に対していろんな対応を迫られるというような年度を迎えたその後の本年度ということでその混乱が収まっているという風に私も思っておりませんが、なんとか未来に向けて、私たちはあの1年があったから今があるというような過渡期ではあるけれども、皆さんと未来に向けて前進して、これだけの注目された地区です。日本中1番注目されている地区ですので、やれば皆さんと100人の増強もできれば、財団の寄付もすぐ集まります。そういった皆さんの強い奉仕に対する熱意をさらにまとめ直して、皆さんと心を1つにして、新しい地区の扉を開きたい、この1ページの1年であるという風になりたいと思ひまして、私も1年間、残り半年頑張りたいと思ひますので、皆さんのご協力を心からお願いしたいと思ひしております。本日はどうもありがとうございました。

## 吉田雄一郎さん入会 おめでとうございます



岡村 睦美様 本日は宜しくお願ひ致します。  
 佐藤 進様 本日は宜しくお願ひ致します。  
 富永 悟会長 岡村睦美ガバナー、佐藤 進副幹事ようこそお越し下さいました。  
 二階堂祐司幹事 公式訪問例会宜しくお願ひ致します。吉田雄一郎さん入会おめでとうございます。  
 岡村睦美ガバナー、佐藤 進副幹事、本日はご指導宜しくお願ひ致します。  
 吉田雄一郎さん入会おめでとうございます。  
 会田小弥太会員 岡村睦美ガバナー、飯山英彦がバナー補佐ようこそ、公式訪問例会宜しくお願ひ致します。  
 圀田一人会員 岡村ガバナーようこそ！本日も宜しくお願ひ致します。  
 加藤 芳隆会員 岡村睦美ガバナー今日はようこそ、お出でいただきありがとうございます。  
 公式訪問宜しくお願ひ致します。  
 北島 文康会員 岡村ガバナー本日はありがとうございました。  
 木村 博行会員 岡村睦美ガバナー、ようこそ！本日は宜しくお願ひ致します。  
 篠宮 時雄会員 岡村ガバナーようこそ！  
 鈴木 努会員 今日はいようこそ草加松原 RC へ！岡村睦美ガバナー、ご指導宜しくお願ひ致します。  
 長谷部健一 岡村睦美ガバナー、本日はようこそ公式訪問例会にお越しいただきありがとうございます。  
 吉田雄一郎さん入会おめでとうございます。  
 森 勇一会員 ようこそ岡村睦美ガバナー、本日はご指導ありがとうございます。  
 安田 洋介会員 岡村ガバナー、飯山ガバナー補佐ようこそお出で下さいました。宜しくお願ひ致します。

# クリスマス例会

12月10日(火) 第601回例会  
パレスホテル東京 萩

